

受 理 番 号	請 願 第 3 4 号
件 名	学校において北朝鮮当局による拉致問題に関する映像作品の活用促進について
要 旨	<p>この拉致問題の解決は国家の問題であり、日本人の人権を奪われた大きな問題である。政府拉致問題対策本部・救う会・関係機関の皆様方が拉致問題解決に長年尽力され続けてこられている。</p> <p>この長い年月の皆様方の活動を通して、拉致問題の存在は国民が知るところとなったと思う。拉致被害が分かって、20年以上の歳月がたった。そこで、政府は次世代への継承と風化を阻止するために、全国の各学校に4万枚ものアニメ「めぐみ」のDVDを配布した。毎年のように、このDVDを使って、拉致問題をこどもたちに教えていただくよう通知がなされている。しかし、今、学校では本当にアニメ「めぐみ」を取り上げて授業をしているであろうか。横田めぐみさんが6年生まで広島市立牛田新町小学校に在籍していたことを本当に知っておられるであろうか。私たち日本教育文化研究所広島支部は、微力ではあるが、広島市立小中の全学校でアニメ「めぐみ」・映画「めぐみ」の上映を通して、拉致問題を次世代に継承させ、風化をさせない取組を行っていただくよう、下記の事項を連署をもって請願する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 広島市立の小中学校におけるカリキュラム総合的な学習時間において、拉致問題について継続的な学習時間を設けること。</li> <li>2 アニメ「めぐみ」を使用して、小学校在学中に全児童に上映会を実施すること。</li> <li>3 映画「めぐみ」を使用して、中学校在学中に全生徒に上映会を実施すること。</li> </ol>